

二小の風

学校通信

平成30年7月20日

夏休み号

天理市立二階堂小学校

文責 北野 博康

<http://academic1.plala.or.jp/nisyo/>



安心・安全な夏休みに！

大阪北部の大地震、過去に例を見ない大雨による大災害で各地で多数の犠牲者が出るなど、自然災害に見舞われた一学期となりました。幸い、本校では、大きな事故もなく無事に一学期を終えることができましたが、学校現場でも、大災害に向けた備えの見直しに迫られました。

いよいよ明日からは長い夏休みに入ります。夏休み期間中は、学校から各ご家庭にお子様をお返しすることになります。中には、お仕事の都合上、子ども達だけで過ごす時間帯もあろうかと思しますので、以下の点につきましては、十分気をつけてください。

- ① もし地震や水害が起きたらどうするのか、どう行動するのかなど家族で話し合っておいてください。また、連絡が取れない場合などは、どこへ避難するのも確認し合っておいてください。
- ② 夏休み中の登下校も含め、子ども達の一人での行動を避けてください。
- ③ 生活リズムを崩さないようにしてください。熱中症や二学期に体調を崩す原因となります。

どうぞ、安心・安全な夏休みを過ごしてください。二学期に元気に登校してくれることを楽しみにしています。

菜の花プロジェクト(5年)

天理市で環境問題に取り組んでおられる菜の花プロジェクトの久保田先生をお招きして、5年生が体験学習を行いました。

4年生のときに栽培したアブラナから収穫した種(悪天候のためにほとんど収穫できなかったので持ってきていただきました。)から油を搾り、火をつけて灯明にしたり、サツマイモの天ぷらにして試食したりする体験を行いました。搾ったかすは畑の肥料として使いました。

アブラナが循環型の環境に優しい植物であることを体験を通して学ぶとともに、放射能の除染作用があることも学びました。



オオムラサキの学習(3年)

3年生は、理科のモンシロチョウの学習の発展にオオムラサキを飼育しておられる和田先生をお招きして学習を行いました。

1回目は、オオムラサキの幼虫やさなぎの学習で、いただいたさなぎを持ち帰り羽化する瞬間を観察しました。

2回目は、その卵の学習で、実物を手にとって観察し、蝶のなかまでも違いがあることを学びました。

どちらも興味をもって学習しました。



サッカーワールドカップ



世界中が盛り上がったサッカーのワールドカップロシア大会は、フランスの優勝で幕を閉じました。

今大会期間中、ベスト16入りした日本チームの活躍の記事とともに、もう一つうれしい内容が世界中のマスコミによって取り上げられました。

1つは、日本の試合終了後、毎回、日本のサポーターがスタジアムの清掃をして帰る姿です。そして、もう1つがベルギー戦に敗れてロッカールームを選手が引き上げる際に、スタッフがその部屋をきれいにした後、ロシア語で「ありがとう」というメッセージカードを残して帰ったという内容です。日本では当たり前の行動かもしれませんが、誇らしく思いました。子ども達にもぜひ伝えてあげたいという嬉しいお話でした。

夏休み中の工事について

この夏休み期間中に、学校施設に関する3つの工事が同時に行われます。エアコン設置、給食用リフトの付け替え、学童施設の改修です。期間中は、工事車両や資材置き場の関係で駐車スペースが半分に制限されますので、送迎以外は、できるだけお車の駐車を控えていただきますようお願いいたします。

学校閉校日のお知らせ

すでにお知らせ済みですが、8月13日(月)～15日(水)の3日間、市内の学校の閉校日とします。ご理解、ご協力をお願いします。